



ど い ま さ ひ ろ
土居 正裕

生年月 1988年12月愛媛県生まれ
最終学歴 2014年大阪大学大学院
工学研究科地球総合工学
専攻修士課程修了

業務経歴 2014年(株)竹中工務店入社
現在、開発計画本部

●担当した主なプロジェクト

2015年～ 岡山市表町三丁目10番11
番23番24番地区第一種市
街地再開発事業

2018年～ 栄四丁目1番地区都市再生
特別地区

2019年～ (仮称)錦三丁目25番街区
計画

2021年～ 長崎スタジアムシティプ
ロジェクト

■青年技術者のことば

まちづくりの視点からプロジェク
トを実現化するまでには、事業者
や地方公共団体等、多くのステーク
ホルダーと連携・合意形成をし
ながら進めていく必要がある。

私はプロジェクトに関わる中で、
人とまちの親密度を高めるまちづ
くりを提案する【企画の視点】と
都市開発の専門性を持ってまちの
課題を解決する【推進の視点】を
大事にしながら、計画敷地単体
にとどまらない、まちの魅力と不動
産価値の最大化を目指してきた。
特に土地の形状やまちの骨格を変
える大規模開発プロジェクトにお
いては、経済合理性を優先しすぎ
た無機質な開発とならないよう
に立地や社会動向を把握しながら、
事業コンセプトの立案を行い、そ
こに住まう人々・訪れる人々に愛
着の持てる魅力的な用途企画やプ
ランニングを行うことを常に意識
している。

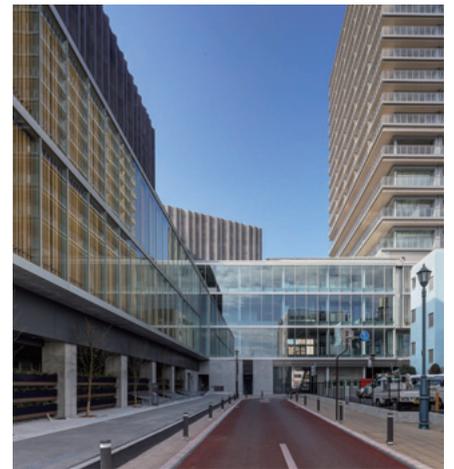
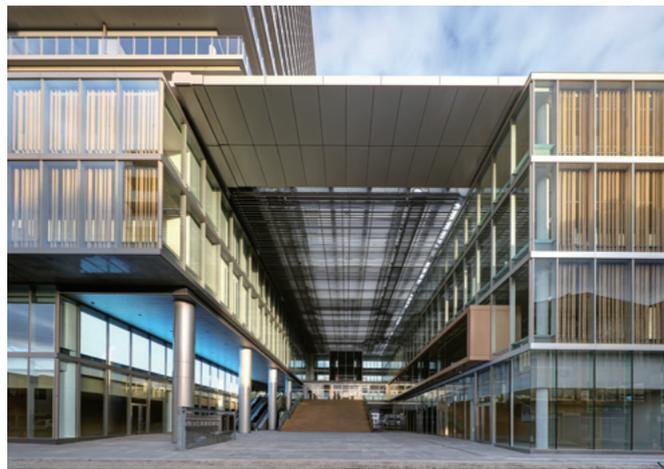
今後も、この【企画】×【推進】
の視点を持って、持続的に発展し
ていく地方及び都心のまちづくりに
関わっていきたい。

■すいせん者

黒川賢一
(株)竹中工務店 開発計画本部
西日本3グループ長

岡山市表町三丁目10番11番23番24番地区第一種市街地再開発事業

施設コンセプト立案や回遊・動線空間等の計画、都市計画手続きを主導し、
岡山市都心1kmスクエア南東角の拠点づくりによる中心市街地再生に貢献



(仮称) 錦三丁目25番街区計画

事業コンセプト立案や特区による事業企画等、栄に新たな価値を創造する施設を提案

